

8 生きがい・元気づくり支援プログラム

概要

トップクラブチームへの応援や国民体育大会での好成績などが、県民に夢と希望、感動を与え、スポーツに関わるきっかけづくりにもつながりました。また、地域資源を活用したアートイベントや市町村が企画するアート事業への支援など、文化の力を活用して地域の活性化が図られるよう取り組んできました。

引き続き、芸術・文化、スポーツに対する県民の満足度を一層高めていくため、東京オリンピック・パラリンピック等も視野に取組を強化していく必要があります。

このため、芸術・文化、スポーツ活動の振興や生涯学習環境の整備、県民が生きがいを持って活動する機会の拡大を通じ、すべての県民が能力を発揮できる、豊かで潤いのある暮らしや活力のある地域の創造を目指します。

生き活き指標

○「普段の生活の中で芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている」と感じている人の割合 県民満足度調査において、「満足」又は「やや満足」と回答した人の割合	29.1 % ▶	38.0 %
○成人男女の1週間に1日以上運動・スポーツをする割合	49.5 % ▶	52.0 %
○ナショナルチームキャンプ等誘致件数 ナショナルチーム・国代表選手のキャンプや、国際スポーツイベント(ワールドカップ、世界選手権、国際親善試合)、国内トップレベルスポーツイベント(日本選手権、全日本実業団大会、全日本社会人選手権)等の誘致件数		20件(4年間累計)
○東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムの件数 文化の祭典でもある東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムとして、国等が認定する文化イベントの件数		2,000件(4年間累計)
○公立図書館から借りた本の数 県民1人当たりの貸出冊数	6.54 冊 ▶	7.00 冊

重点施策

文化とスポーツの力を活用した地域の活性化

市町村、文化団体、地域住民、芸術家等と連携し、アートイベントで地域に人を呼び込む取組などにより、地域のイメージアップとにぎわい創出を図るとともに、将来の地域文化の担い手を育成し、文化を核とした地域の活性化を推進します。

また、トップクラブチームをはじめとする地域のさまざまな資源を活用したスポーツ交流等を促進することで地域の一体感や活力を醸成するとともに、地域でスポーツを支える人材を育成することにより、スポーツを核とした地域づくりを進めます。

生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりの推進

県民誰もが生涯にわたってスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、スポーツを支える活動に参加できるよう、運動を始めるきっかけづくりや、インターネットを活用したスポーツ関連情報の発信などの環境づくりを推進します。

東京オリンピック・パラリンピック等を通じた地域活力の醸成

東京オリンピック・パラリンピックに向けて、市町村や関係団体と連携し、県民に夢や勇気、感動を与えてくれるトップアスリートの育成・強化や、ナショナルチーム等のキャンプ、トップレベルの大会誘致によるスポーツ交流を促進するとともに、岡山の特色を生かしたさまざまな文化イベントを展開し、文化芸術活動の一層の活性化と国内外からの誘客により、地域の活力を醸成します。

生涯学習活動の推進

生涯学習活動を支援する環境づくりに向け、県生涯学習センターを中心に、多様な主体との連携・協働を進めるとともに、県立図書館と市町村立図書館のネットワークの充実等を図ります。

推進施策

トップアスリートの育成・強化等の推進

本県ゆかりの選手が、オリンピックなどの世界大会や国内トップレベルの大会で活躍できるよう、トップアスリートの育成・強化を図ります。

また、育成したトップアスリート等が次世代を担う人材を育てる指導者として、地元で貢献できるような好循環の創出を推進します。

さまざまな分野におけるボランティア活動の支援

福祉や観光、地域活性化、在住外国人との共生など、さまざまな分野において活躍するボランティア等の活動を支援するため、各種相談への対応や活動情報の提供、研修等を行います。

「男女が共に輝くおかやまづくり」の推進

さまざまな分野における女性の活躍の場の拡大や意思決定過程への参画を促進するため、関係団体への働きかけや人材の養成を行うほか、男女間の暴力根絶に向け、関係機関との連携や、広報・啓発、被害者の自立支援等に取り組むなど、性別にかかわらず、あらゆる分野で個性と能力を十分発揮できる社会の実現に向けて意識改革を促進します。

文化創造活動の振興

広く県民が文化に親しみ実践することができるよう、県立美術館、天神山文化プラザ等の文化施設の利用促進や充実を図るとともに、文化団体等の活動をさまざまな形で支援し、県民の文化創造活動の振興を図ります。

高齢者の生きがいづくりと社会参加活動の促進

活力ある地域社会を形成するためには、高齢者が社会の重要な一員として生きがいを持って活躍することが望まれています。特に、元気な高齢者は、地域包括ケアシステムの構築に向けた新たな担い手としての活躍が期待されています。このため、市町村と連携し、高齢者と若い世代間の交流や、相互支援の活動、生活支援等に取り組む老人クラブなどの活動を支援し、高齢者の生きがいづくりや社会参加活動を促進します。

人権尊重の社会づくりの推進

複雑・多様化する人権問題の解決に向けて、家庭、地域、職場などさまざまな場において、多様な主体との連携・協働による研修、情報提供、広報活動等に取り組むとともに、相談・支援体制の充実を図るなど、総合的な人権施策を推進し、すべての県民がお互いに尊重し、支え合う社会づくりを進めます。

おかやまアダプト^{*105}の推進

県管理の道路、河川、海岸、公園の一定区間を養子(アダプト)とみなして、住民が清掃や美化活動を行う取組を通じ、ボランティア精神の涵養や環境美化意識の高揚を図るとともに、県民一人ひとりが生きがいを持って活躍できる元気な地域社会の実現を目指します。

関係部局

環境文化部、県民生活部、保健福祉部、土木部、教育委員会

